

JIS A 6916



JTCCM

認証番号

TC 08 08 131

床面専用補修材(露出仕上げ可能)

ハードモルタル床用

 建築用下地調整塗材
(ポリマーセメントモルタル)

〔薄塗用〕〔厚塗用〕



ハードモルタル床用 〔薄塗用〕

JIS A 6916(C-2)表示認証製品

荷 姿 25kg 紙袋

適 用 塗 厚 1~3mm

標準施工面積 8.2㎡/袋 (塗厚:2mm)



ハードモルタル床用 〔厚塗用〕

JIS A 6916(CM-2)表示認証製品

荷 姿 25kg 紙袋

適 用 塗 厚 3~10mm

標準施工面積 3㎡/袋 (塗厚:5mm)

製品仕様

適 用 下 地
コンクリート、モルタル 等
適 用 部 位
内外装床面、 住宅基礎立ち上がり
適 用 化 粧 材
露出仕上げ、塗床

上表以外の適用につきましては、お問い合わせください。

特 長

1. コンクリート色に近い色に仕上がり、露出仕上げが可能です。
2. 〔厚塗用〕耐摩耗性や各種強度に優れていますので車やフォークリフトが走行する部位への露出仕上げが可能です。(大型車輛を除く)
3. 作業性が良く、施工が容易です。
4. 高性能な粉末樹脂を配合していますので混練は水道水だけでよく調合ミスがありません。

試 験 表

下記の試験結果は、試験方法によって定められた条件によって得られたデータであり、実際の現場での性能を保証しているものではありません。

(1)品質性能試験

二瀬窯業(株) 試験室

項目 [単位]	試 験 結 果		品 質 基 準	
	ハードモルタル床用〔薄塗用〕	ハードモルタル床用〔厚塗用〕	JIS A 6916 C-2	JIS A 6916 CM-2
軟度変化 [%]	3.8	7.0	-20~20	
耐ひび割れ性	ひび割れなし		ひび割れがない	
耐衝撃性	ひび割れ及び剥がれなし		ひび割れ及び剥がれがない	
曲げ強さ [N/㎡]	7.1	9.9	—	5.0以上
圧縮強さ [N/㎡]	27.3	31.8	—	10.0以上
付着強さ [N/㎡]	標準養生	1.5	1.0以上	
	低温養生	1.7	0.7以上	
吸水量 [g]	0.9	1.5	1.0以下	2.0以下
透水量 [ml/h]	—	0.2	—	0.5以下
長さ変化率 [%]	—	-0.12	—	0~-0.15
仕上材が複層仕上塗材の場合の耐久性 [N/㎡]	外 観	割れ、膨れ及び剥がれなし	割れ、膨れ及び剥がれがない	
	付着強さ	1.8	1.0以上	
仕上材がセラミックタイルの場合の耐久性付着強さ [N/㎡]	—	1.8	—	0.6以上

試験方法: JIS A 6916

(2)耐摩耗性試験

項目 [単位]	ハードモルタル床用〔薄塗用〕	ハードモルタル床用〔厚塗用〕	1:3モルタル
摩耗減量 [g]	0.77	0.25	17.56

試験方法: JIS A 1453 (建築材料及び建築構成部分の摩耗試験方法(研磨紙法))

ハードモルタル床用〔薄塗用〕

日本建築仕上材工業会登録	
登録番号	1608031
放散等級区分表示	F☆☆☆☆
問合せ先	http://www.nsk-web.org/

ハードモルタル床用〔厚塗用〕

日本建築仕上材工業会登録	
登録番号	1612029
放散等級区分表示	F☆☆☆☆
問合せ先	http://www.nsk-web.org/

水濡れ厳禁

無石綿

業務用



二瀬窯業株式会社

Making quality premixed mortar through research and development

施工方法

①下地の準備

下地の突起部や硬化不良部、油脂分、不純物などはサンダーや高圧洗浄機等で取り除いてください。

〔厚塗用〕 ハードモルタル床用〔厚塗用〕の適用塗厚は3～10mmですので、施工部位は3mm以上の塗厚を確保してください。

※ズレ、浮きの原因となりますので下地がコンクリート金ゴテ仕上げ、モルタル押さえ仕上げ等の場合はサンダーや高圧洗浄機などで目荒らしを行ってください。

※塗厚が異なる場合、押さえムラ、色ムラの原因となりますので施工前に不陸調整を行ってください。

②吸水調整

ユニレックス3(塗布型吸水調整材)を水道水にて3倍に希釈したものを左官刷毛等で施工面全面に塗布して吸水調整を行ってください。

吸水の激しい下地はドライアウト抑制の為、むらなく丁寧に塗布してください。

下地の吸水が大きい場合、仕上がり(気泡、色等)に影響が生じます。

③ハードモルタル床用の混練

ハードモルタル床用に規定量の水道水を徐々に加えながら機械器具等を使用してよく混練してください。水量が過度に多い場合、強度不足や仕上がりに大きく影響しますので、水量と混練時間は厳守してください。(壁面に施工できる軟度が目安となります。)

製 品	混 練 水 量 (水道水)
ハードモルタル床用〔薄塗用〕	約6.0ℓ
ハードモルタル床用〔厚塗用〕	約4.0ℓ

④ハードモルタル床用の塗付け

コテ圧を十分にかけながらしごき塗りをした後、所定の厚みまで平滑に塗りつけて仕上げを行ってください。塗り付けの際には、空隙が残らないようにコテ圧をかけながら厚みをつけてください。仕上げの際、モルタル内に残留した空隙から表面に気泡が出てきやすくなります。

〔薄塗用〕 ハードモルタル床用〔薄塗用〕の仕上げは金ゴテ仕上げを行ってください。

〔厚塗用〕 ハードモルタル床用〔厚塗用〕の仕上げは金ゴテ仕上げ、刷毛引き等を行ってください。

水打ちをしておいたコテ押さえは、モルタル表面強度を低下させる要因となりますので、ユニレックス3の8～10倍液を散布してください。

色ムラの原因となりますので、過度の水打ちやコテ押さえは避けてください。

⑤養生

施工後に降雨雪のおそれがある場合、又は、通風・日照の激しい時にはシート養生等の保護養生を行ってください。

夏場施工の場合は、施工翌日に散水養生を行ってください。

次工程までの養生は、7日以上放置してください。

注 意 事 項

※本製品の仕様は予告なく変更する場合がありますので予めご了承ください。

1. 製品の保管は、屋内の湿気の少ない場所で、パレット等に乗せて床から離してください。
2. 製品の品質保持期間は、製造後約4ヶ月です。
3. 固まったものの使用は避けてください。
4. 気温が3℃以下及び3℃以下になると予想される場合は、施工は行わないでください。
5. 製品には練水の他、弊社指定する材料以外は混入しないでください。
6. 製品のお取扱いに際しては、適切な保護具(保護手袋、保護メガネ、防塵マスク等)を着用のうえ、適切な安全対策を実施してください。



ハードモルタル床用は安全に正しくお使いください。



ISO 14001取得企業

施工要領・SDS等は別途ご請求ください

20250610.02

プレミックスモルタルの総合開発メーカー

二瀬窯業株式会社

<https://futaseyogyo.co.jp/>

本 社 ・ 工 場 福岡県飯塚市横田669
〒820-0044 tel(0948)22-0447 fax(0948)29-0289

福岡営業所 福岡県飯塚市横田669
〒820-0044 tel(0948)22-0447 fax(0948)29-0289

東京営業所 東京都港区芝2-27-8 マスマンビル 2F
〒105-0014 tel(03)6453-6685 fax(03)6453-6686

関 東 工 場 千葉県木更津市新港15-8
〒292-0836 tel(0438)30-7372 fax(0438)30-7472

名古屋営業所 愛知県清須市西枇杷島町井天45 ヤマモリビル 1F
〒452-0006 tel(052)509-2485 fax(052)509-2486

大阪営業所 大阪府大阪市港区市岡元町2-8-18 ワールドビル 2F
〒552-0002 tel(06)6583-3310 fax(06)6583-3325